2026年11月12日

PRESS RELEASE

アサヒグループ大山崎山荘美術館
〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3 TEL 075-957-2364



アサヒグループ大山崎山荘美術館は、2026年3月20日（金・祝）から2027年4月11日（日）まで、開館30周年記念コレクション展「没後100年　クロード・モネ」を開催いたします。

- **アサヒグループが所蔵する全8点のモネ作品を10年ぶりに一挙展示**
- **安藤忠雄氏設計、《睡蓮》のための展示室「地中の宝石箱」（地中館）**
- **モネ晩年の畢生（ひっせい）の大作を目の当たりに**

開館30周年を迎える当館には、築100年を超える本館「大山崎山荘」から地下につづく通路の先に、クロード・モネの《睡蓮》を展示するために作られた、安藤忠雄氏設計の円形の展示室があります。この「地中の宝石箱」（地中館）にて、当館コレクションの軸のひとつであるモネ作品全8点を第1期、第2期に分けて6点ずつ展示します。《睡蓮》5点、《日本風太鼓橋》ほか3点、所蔵品全8点をすべて陳列（ちんれつ）するのは、じつに10年ぶりです。庭園や周囲の自然との調和が美しい静謐な空間で、モネ畢生（ひっせい）の大作に囲まれる鑑賞体験を。

【本展に関するお問い合わせ先】

アサヒグループ大山崎山荘美術館　　TEL 075-957-2364　　FAX 075-957-3126
広報チーム　：　竹中（たけなか）　優香（ゆうか）・池田（いけだ）　恵子（けいこ）・秋田（あきた）　一進（いっしん）　　担当学芸員　：　岡田（おかだ）　紀子（のりこ）・川井（かわい）　遊木（ゆうき）

【開催概要】

展覧会名 ： 「開館30周年記念　没後100年　クロード・モネ展」

会　　期 ： 2026年3月20日（金・祝）– 2027年4月11日（日）

休 館 日 ： 月曜日、12月7日–18日、12月28日–1月4日、1月12日（火）、3月23日（火）
※2026年11月30日、2027年1月11日、3月22日、3月29日、4月5日の月曜日は開館

開館時間 ： 10:00–17:00（最終入館 16:30）

会　　場 ： アサヒグループ大山崎山荘美術館「地中の宝石箱」（地中館）
〒618-0071　京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3
JR山崎駅、または阪急大山崎駅より徒歩約10分
TEL:075-957-3123（総合案内）
https://www.30th.asahigroup-oyamazaki.com

主　　催 ： アサヒグループ大山崎山荘美術館

後　　援 ： 京都府、大山崎町、大山崎町教育委員会、京都新聞、朝日新聞京都総局、
産経新聞社京都総局、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、NHK京都放送局、
エフエム京都

入 館 料 ： 同時開催中の企画展入館料に含まれます

作品点数 ： 8点　※所蔵作品のみ展示。会期中、一部展示替えあり

展覧会URL： https://www.30th.asahigroup-oyamazaki.com/exhibitions/#monet



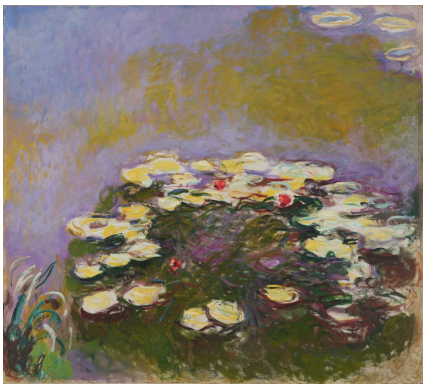


A4チラシ表裏ビジュアル

【広報画像について】

本展の広報画像全4点は、展覧会ウェブページでもご紹介していますので、ご確認ください。
https://www.asahigroup-oyamazaki.com/exhibition/monet/

①



クロード・モネ《睡蓮》　1914-17年
180×200cm　当館蔵

②



クロード・モネ《睡蓮》　1914-17年
200×200cm　当館蔵

③



クロード・モネ《アイリス》　1914-17年
200×150cm　当館蔵

④



クロード・モネ《日本風太鼓橋》
1918-24年　89×93cm　当館蔵

【広報画像使用・取材申請について】

当企画展の画像使用や取材の申請は、当館ウェブサイト「プレスリリース」内の
広報画像・取材申請フォームからお願いいたします。追って広報担当よりご連絡いたします。
広報画像・取材申請フォーム： https://form.run/@asahigroup-30monet-pr →

※今後プレスリリースは、メールでのご案内に切り替えさせていただきます。
ご希望の方は下記のフォームより、メール配信のご登録をお願いいたします。
プレスリリース メール配信登録： https://form.run/@oyamazaki-pressrelease →